

都政に再挑戦！



自民党

やすたか

ほっち 易隆



生まれ育った足立区発展のため

全力で地域を「歩く」「聞く」「伝える」

2019 年を振り返って

感謝の心を胸に来年も望みある年に！

今年も残すところ1か月を切りました。

本年は近年稀に見る大型台風により、日本各地で今なお大きな傷跡が残っています。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げると共に多くの被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

我々の住む足立区に於いても豪雨災害により多くの被害がありました。

これからは地震災害に加え、「強風による災害（風害）・豪雨による災害（水害）対策」に対しても喫緊の課題として国・都そして足立区が更に連携を深め、避難所開設や運営に関して見直しを行うなど様々な取り組みを行っていかなくてはなりません。

どうか皆様の声を私にお聞かせください。

そして来年は東京オリンピック・パラリンピックの開催と記念すべき年を迎えます。

みんなで大会の成功に向けて心ひとつに取り組んでいきましょう。

最後になりますが、本年も多くの心温まる激励の言葉やご支援のおかげで活動させていただきました。

来年はこの感謝の気持ちを胸に全力で活動する年にして参ります。

来年が皆様にとりましてさらに望み多き年となる事を心より願っています。



都議会自民党参与 ほっち易隆

ほっち易隆 プロフィール

昭和51年3月 足立区生まれ；千七（現：桜）小・足立十五（現：青葉）中・東京都立江北高校
国際武道大学体育学部（中学3年時、父をガンで亡くし、その後奨学生として過ごす。中・高・大学
とバスケットボール部にて活躍）卒業後、衆議院議員 鳩山邦夫 秘書、サラリーマン生活を経て、
東京都議会議員 三原将嗣・衆議院議員 鴨下一郎 秘書、平成19年足立区議会議員初当選（連続二期）
平成25年 東京都議会議員初当選、平成29年二期目の挑戦も次点で惜敗、捲土重来を期して全力で
活動中。現在：都議会自民党参与、自民党都連青年局・副局長、自民党足立支部連合会・副会長